

2024年版 MR白書

MRの実態および教育研修の調査

回答いただいた内容は統計的に処理し、企業の個別情報(企業名や数値データ)は、一切公表しません。

メール用 Excel版 調査票

◆調査時点

2024年3月31日現在とします。

◆調査票の締め切り

お忙しいところ大変お手数ですが、2024年4月15日(月)までにご返送をお願いいたします。

◆お問い合わせ先

公益財団法人MR認定センター

企画部長 小日向 強
TEL 03-3279-2500

アンケートの回答方法について

- の場合は、選択肢を1つだけクリックで回答してください。
回答を間違ってしまった場合は、**右記の赤い「クリア」**に表示されている数値を削除すると回答がリセットされます。
- の場合は、選択肢を複数クリックして回答することができます。
回答を間違ってしまった場合は、その箇所を再度クリックすることでリセットされます。
- 枠の場合は、数値(青)もしくは文字(黄)を入力して回答ください。

クリア
1

ここに表示されている番号を Deleteキーで削除します

それではここから本調査項目に入ります。お手数ですがご協力をお願いいたします。

ご回答者様の情報

①企業名			
②企業コード			
③本調査票記入者氏名			
④役割り〔1つだけ選択〕	<input type="radio"/> 1. 総括教育研修責任者 <input type="radio"/> 2. 教育研修推進者 <input type="radio"/> 3. 実務者		
⑤問い合わせ先電話番号			

I. MRの概要について

MRとは、企業を代表し、医薬品の適正使用並びに薬物療法の向上に貢献するために、医療関係者と面談又は電子ツール等を用いた情報交流を通じて、医薬品の品質・有効性・安全性等に関する情報の提供・収集・伝達を主な業務として行う者をいう。(MR認定要綱)

Q1 MR数について各項目に人数をご記入ください。〔各数値記入〕

MR数およびMR認定証取得者数	①通常、医療機関を訪問して活動するMR ※1		名
	1. 認定証取得者		名
	2. 認定証未取得者（失効者を含む）		名
	②Webまたは電話でのみ活動するMR ※2		名
	1. 認定証取得者		名
	2. 認定証未取得者（失効者を含む）		名
	③管理職 ※3		名
	1. 認定証取得者		名
	2. 認定証未取得者（失効者を含む）		名
	④ ①～③以外の認定証取得者 ※4		名
有資格者別MR数	⑤ ①のうち薬剤師		名
	⑥ ②のうち薬剤師		名
	⑦ ①のうち薬剤師以外の有資格者 ※5		名
	⑧ ②のうち薬剤師以外の有資格者 ※5		名

※1 直接医療機関を訪問し医療従事者と面談することを前提としてMR活動をする者
(製薬企業はコントラクトMRを除いた人数、CSOは所属MR数を記入)

※2 直接医療機関を訪問せず、医療従事者にMR活動をする者で、外部からの問い合わせにのみ回答する業務を担当する者を除く
(製薬企業はコントラクトMRを除いた人数、CSOは所属MR数を記入)

※3 MRを部下に持つ管理職
(所長、エリアマネージャー、DM、課長、部長、支店長、ブロックマネージャー、グループマネージャー、本部長、事業部長など)

※4 主に内勤者

※5 医師、歯科医師、看護師等

Q1-1 Q1④が所属する部門に当てはまるものを教えてください。〔いくつでも選択可〕

1. 教育研修部門
 2. マーケティング部門
 3. メディカルアフェアーズ部門
 4. 学術、学術情報
 5. くすり相談部門
 6. 安全管理、品質保証、信頼保証、ファーマコヴィジランス部門
 7. 流通・流通政策部門
 8. コンプライアンス部門
 9. 薬事部門
 10. 研究・開発部門
 11. 人事・総務・経理・財務など経営管理部門
 12. その他

II. MRの雇用について

Q2 新卒者のMR採用をしましたか。(2024年4月採用)[1つだけ選択]

1. 採用した
 2. 採用しなかった

Q2で「1. 採用した」を選んだ方にお聞きします。

Q2-1 Q2の新卒採用者のうち、入社時すでにMR認定試験に合格していた人数を教えてください。 [数値記入]

	名
--	---

Q3 MRの中途採用をしましたか。(2023年4月～2024年3月採用)[いくつでも選択可]

1. 正社員として採用
 2. 契約社員として採用
 3. 採用しなかった

Q3で「1. 正社員として採用」「2. 契約社員として採用」を選んだ方にお聞きします。

Q3-1 中途採用者の前職は何でしたか。[いくつでも選択可]

1. 製薬他社のMR
 2. コントラクトMR
 3. 特約店関係者
 4. 医療関係者（薬剤師、看護師、検査技師など）
 5. 他業界

--

Q4 MR認定証を保持した中途採用者に対し入社後すぐに行う教育研修について、実施する実務教育の科目を以下の選択肢から教えてください。[いくつでも選択可]

1. 倫理教育 2. 安全管理教育 3. 技能教育
 4. 製品知識 5. 製品関連領域知識 6. その他の教育

Q4-1 Q4の実務教育の開始から成果確認し終了するまでに要する期間は、おおよその程度か教えてください。[1つだけ選択]

1. 1週間以内 2. 2週間以内 3. 3週間以内 4. 1ヵ月未満 5. 1ヵ月以上

Q4-2 Q4の研修の成果確認について、どのような方法で行いますか。[いくつでも選択可]

1. 医療機関への訪問に同行
 2. 医療関係者とのリモート面談に同席
 3. オフーJTで研修最後にロールプレイ等の実演
 4. 実務教育で提供した内容を確認するテスト（実演を伴わない）
 5. その他
 6. 行っていない

--

※Q5～Q6-2は製薬企業のみ回答してください。(CSOはQ7へ進んでください)

Q5 コントラクトMRの契約について。[1つだけ選択]

1. 契約している
 2. 契約していない

Q5で「1. 契約している」を選んだ方にお聞きします。

Q5-1 2024年3月31日時点で契約中のコントラクトMRの人数をお答えください。 [各数値記入]

①合 計		②派遣型MR ※1		③請負型MR ※2	
	名		名		名

※1 派遣型MRとは、CSOから製薬企業へ派遣され、派遣先企業MRの一員として活動するMRを指します。
 ※2 請負型MRとは、CSOが製薬企業からプロジェクトを請負い、CSOの監督下で活動するMRを指します。

Q6 MR認定証を保持したコントラクトMRに対し契約開始後すぐに行う教育研修について、実施する実務教育の科目を以下の選択肢から教えてください。[いくつでも選択可]

1. 倫理教育 2. 安全管理教育 3. 技能教育
 4. 製品知識 5. 製品関連領域知識 6. その他の教育

Q6-1 Q6の実務教育の開始から成果確認し終了するまでに要する期間は、おおよそどの程度か教えてください。[1つだけ選択]

1. 1週間以内 2. 2週間以内 3. 3週間以内 4. 1ヵ月未満 5. 1ヵ月以上

Q6-2 Q6のうち、派遣元CSOが実施しているものを教えてください。 [いくつでも選択可]

1. 倫理教育 2. 安全管理教育 3. 技能教育 4. 製品知識
 5. 製品関連領域知識 6. その他の教育 7. 委託している科目はない

Ⅲ. MRの継続教育について

Q7 認定要綱上、継続教育における基礎教育は原則個人学習としている。基礎教育受講の体制について教えてください。〔1つだけ選択〕

- 1. 企業が会議等で受講時間を確保している
- 2. 企業がMR個人に業務時間内に受講するよう指示している
- 3. MR個人の自主性に委ねている
- 4. その他

▼ Q7で「1. 企業が会議等で受講時間を確保している」を選んだ方にお聞きします。

Q7-1 平均して月間で、どれくらいの時間を確保されているか教えてください。〔数値記入〕

月間 時間 程度確保している

Q8 認定要綱上、継続教育における基礎教育は原則個人学習としている。学習ポータルを用いる場合、受講・進捗状況等に関する通知のサポートについて教えてください。〔いくつでも選択可〕

- 1. 基礎教育年次ドリル開始の通知
- 2. 自社独自の期限設定
- 3. 受講対象者全員に定期的なドリル進捗状況および実施をリマインドする通知
- 4. 受講対象者全員に自社期限直前（1ヵ月前、1週間前など）のリマインド通知
- 5. 受講対象者全員に3月末期限の直前（1ヵ月前、1週間前など）のリマインド通知
- 6. 未完了者個別に定期的なドリル進捗状況および実施をリマインドする通知
- 7. 未完了者個別に自社期限直前（1ヵ月前、1週間前など）のリマインド通知
- 8. 未完了者個別に3月末期限の直前（1ヵ月前、1週間前など）のリマインド通知
- 9. その他（通知以外のサポートなど）

Q8-1 上記サポートを行っている背景や理由として以下の選択肢に近いものがあれば選んでください。その他に背景や理由があれば具体的に教えてください。〔いくつでも選択可〕

- 1. 基礎知識の維持・向上はMRにとって極めて重要だから
- 2. 自社MRの資質を維持、向上させ、医療関係者からの信頼性を確保するため
- 3. MR認定制度で求められているから
- 4. 受講者の多くが所属する組織からのニーズがあるから
- 5. 未完了者が多くなると教育研修部門の管理責任が問われるから
- 6. 未完了者が認定証を更新する際に困るから
- 7. その他

Q9 実務教育の成果確認について、どのような方法で行いましたか。[いくつでも選択可]

- 1. 医療機関への訪問に同行
- 2. 医療従事者とのリモート面談に同席
- 3. O f f – J Tで研修最後にロールプレイ等の実演
- 4. 実務教育で提供した内容を確認するテスト（実演を伴わない）
- 5. その他
- 6. 行っていない

Q9で「1. 医療機関への訪問に同行」「2. 医療従事者とのリモート面談に同席」の少なくともどちらか一方を選択した方にお聞きします。

Q9-1 実務教育の実地での教育(OJT)は、年間1MRあたり平均何日になるか教えてください。[1つだけ選択]（終日同行:1日、半日同行:0.5日、接点同行、リモート同席:0.2日でイメージしてください）

- 1. 3日以下
- 2. 4～6日
- 3. 7～12日
- 4. 13～24日
- 5. 25日以上

Q9で「1. 医療機関への訪問に同行」「2. 医療従事者とのリモート面談に同席」のどちらも選ばなかった方にお聞きします。

Q9-2 実地での成果確認を行うにあたり障害となっていることや課題を具体的に教えてください。[文字記入]

〔回答例〕MRの直属の上長に部下育成の役割がなく、MRの教育は研修部門が担当することになっているため、地理的にMR同行が行えていない。

Q10 休職、配置転換等によりMR職を離れ、実務教育を履修していない者がMR職に戻る場合に行われる、いわゆる「復職研修」等について教えてください。〔1つだけ選択〕

- 1. 離職期間に関わらず必ず実施している
- 2. 一定以上の離職期間がある場合に実施している
- 3. 復職者の知識・技能が期待するレベルに満たない場合に実施している
- 4. 本人または部門の依頼により適宜実施している
- 5. 復職者に対する研修は実施していない
- 6. 該当者がいない（実施したことがない）
- 7. その他

▼ Q10で「2. 一定以上の離職期間がある場合に実施している」を選んだ方にお聞きします。

Q10-1 研修の実施を決める基準とする離職期間を教えてください。〔1つだけ選択〕

- 1. 3ヵ月以上
- 2. 6ヵ月以上
- 3. 1年以上
- 4. 2年以上
- 5. その他

IV. MR 導入教育について

Q11 2023年度に導入教育を実施しましたか。〔1つだけ選択〕

- 1. はい
- 2. いいえ → Q12へ進んでください

▼ Q11で「1. はい」を選んだ方にお聞きします。

Q11-1 導入教育の基礎教育を担当する講師について教えてください。〔1つだけ選択〕

- 1. 社員が講師としてプログラムのすべてを行っている
- 2. プログラムの一部で外部講師を招聘または外部の基礎教育講座を利用している
- 3. すべてのプログラムで外部講師を招聘または外部の基礎教育講座を利用している

▼ Q11-1で「2.」または「3.」を選んだ方にお聞きします。

Q11-1-1 導入教育の基礎教育についてMR導入教育実施機関を利用していますか。〔1つだけ選択〕

- 1. MR導入教育実施機関[※]を利用している
- 2. MR導入教育実施機関[※]は利用していない

※MR導入教育実施機関…現在、「株式会社アクメディッド、学校法人医学アカデミー薬ゼミータルラーニング事業部、株式会社医薬情報教育研究所、株式会社エクスグローゼ、プロネスティ株式会社」の5社が認定されている。

Q11で「1. はい」を選んだ方にお聞きします。

Q11-2 導入教育の実務教育を担当する講師について教えてください。〔1つだけ選択〕

- 1. 社員が講師としてプログラムのすべてを行っている
- 2. プログラムの一部で外部講師を招聘または外部の教育講座を利用している
- 3. すべてのプログラムで外部講師を招聘または外部の教育講座を利用している

▼ Q11-2で「2.」または「3.」を選んだ方にお聞きします。

Q11-2-1 導入教育の実務教育についてMR導入教育実施機関を利用していますか。〔1つだけ選択〕

- 1. MR導入教育実施機関[※]を利用している
- 2. MR導入教育実施機関[※]は利用していない

※MR導入教育実施機関…現在、「株式会社アクメディッド、学校法人医学アカデミー薬ゼミータルラーニング事業部、株式会社医薬情報教育研究所、株式会社エクスグローゼ、プロネスティ株式会社」の5社が認定されている。

V. 教育研修担当者について

Q12 教育研修専従者(トレーナー)数について〔数値記入〕

	名
--	---

Q13 教育研修専従者(トレーナー)数の変化について〔1つだけ選択〕

- 1. 前年度に比べて増えた
- 2. 前年度に比べて減った
- 3. 変わらない

Q14 専従者の部署以外でMRに対する教育研修を担当し、研修資料の制作・提供および講師等を兼務している部署を教えてください。〔いくつでも選択可〕

- 1. マーケティング（主に製品担当など）
- 2. メディカルアフェアーズ部門（MSLを含む）
- 3. 学術、学術情報
- 4. 安全管理、品質保証、信頼保障、ファーマコヴィジランス部門
- 5. コンプライアンス部門
- 6. 薬事部門
- 7. 開発部門
- 8. 生産部門
- 9. 人事・総務・経理・財務など経営管理部門
- 10. その他

--

VI. その他

Q15 MR認定証の携行、MRバッジの着用の割合はどのくらいですか。〔1つだけ選択〕

1. 100%
 2. 80%以上
 3. 50%以上
 4. 50%未満
 5. わからない

Q15で「3. 50%以上」「4. 50%未満」「5. わからない」を選んだ方にお聞きます。

Q15-1 MR認定証の携行、MRバッジの着用を、あまりしない理由を教えてください。〔文字記入〕

Q16 MR認定制度の歴史や意義に対し、教育研修部門以外の社内の理解度はどの程度でしょうか。〔各1つだけ選択〕

	十分にもらえ理解されサポート	理解されている	知つて歴史や意義を多少は	歴史や意義は知らない	わからない	該当する部門がない
1. 企業のトップ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 営業部門	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. マーケティング部門	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. メディカルアフェアーズ部門	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 学術、学術情報	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 安全管理・品質保証・信頼保障・PV	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. コンプライアンス部門	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 研究・開発部門	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. 人事部門	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q17 MR認定センターの教育研修への支援体制に対するご意見・ご要望を教えてください。
〔文字記入〕

アンケートは以上で終了です。ご協力いただき誠にありがとうございました。
大変お手数ですが、2024年4月15日（月）までにご提出をお願いいたします。

メール用調査票の送信方法について

※ご記入が終了しましたら、このファイルを保存していただき、マルチリターンシステムの「メール用調査票送信フォーム」よりご送信をお願いいたします。
メールソフトで送る場合は「回収用メールアドレス」宛てにこの調査票ファイルを添付の上、ご送信をお願いいたします。



メール用調査票のダウンロード

回収用メールアドレス

メール用調査票は、送信フォームから、送ることも可能です。

メール用調査票送信フォーム